

前年度も無事に、また新たな活動へ

●春日部地区浦高会、18回目の総会を終えて！

今日は午後4時30分から春日部地区浦高会・平成30年度総会／会員スピーチ／懇親会が行われ、31名の会員と同窓会本部から岩淵 均・副会長（18回卒）、篠田雅彦・事務局次長（32回卒）にもご臨席いただき、盛大に開催することができました。

開会にあたり根本 崇・会長（16回卒）からご挨拶。



根本・春日部地区浦高会会長

「皆様、こんにちは。本日もたくさんの方の皆様に集まりいただき感謝申し上げます。また、同窓会本部から岩淵副会長、篠田事務局次長にご臨席を賜りありがとうございます。この1年を振り返ってみますと、地域貢献事業として開催した『音楽の都ウィーンからの贈り物』が会員の皆様の多大な協力のお陰で3年目を大成功に終了することができました。同窓会としては終わろうとしていたコンサートですが、今年度は9月29日に野田市の障がい者団体の方々の主催で開催することになり、既に切符も完売しております。これも含めて春日部地区浦高会は多くの地域職域同窓会の中でも活発に活動していると高い評価をいただいています。今日はこの後、香田副会長からその辺りの報告もあるようですので楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願いいたします」

◇ ◇

総会の議題は、次の3議案でした。

■第1号議案 平成29年度事業報告及び決算(案)について 【監査報告あり】 ⇒ 承認

竹内事務局長より、平成29年度に開催した総会や賀詞交歓会などの内部事業、浦高百年の森をはじめとした同窓会への参加など外部事業、それと特別事業として創立15周年社会貢献事業「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業と同事業会計110万円余が報告されました。事業収支も本会計で105万円余があり、鈴木監事から監査報告の後、全会一致で承認されました。

■第2号議案 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について ⇒ 承認

竹内事務局長より、昨年度と同様の事業計画(案)と予算(案)100万円余が示されました。特徴としては、「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業については、主催者が野田市の方々に移り、春日部地区浦高会は後援の立場で応援することです。こちらについても全会一致で承認されました。

■第3号議案 平成30年度役員(案)について ⇒ 承認

根本会長より平成30年度と31年度において役員を務める根本会長以下の副会長・監事・幹事、そして顧問の皆さんが紹介され、こちらも全会一致で承認されました。創立以来16年にわたり副会長を務めてくださった田村友彦さん(16回卒)が勇退され、新幹事に岡山裕大さん、渡邊隼人さん(共に54回卒)が加わってくれ、若返りを図っています。



岩淵・浦高同窓会副会長

◇ ◇

無事に全議案が承認され、ご来賓の岩淵・浦高同窓会副会長からご挨拶をいただきました。

「浦高では30回卒の小島克也氏が校長となり、大きく替わろうとしています。また、同窓会では百年の森、麗和セミナー、そして奨学財団による在校生の海外派遣が171名に登るなど大きな成果が上がっています。そうした中で、私の属している浦和麗和会では、活発に活動している春日部地区を見習って浦高百年の森と鉢形城の見学会や地域貢献事業に着手したところです。また、埼玉県人会の会長に浦高OBの岡田園衛氏が就任されました。埼玉県人会も含めて浦高同窓会を盛り上げてまいりたいと思いますので、春日部地区の発展とともに皆様のご協力をお願いいたします。」

◇ ◇

◇会員スピーチ

続いて、会員スピーチは25回卒の私・香田寛美から「同窓会にどっぷり浸かって17年」でした。私の略歴から始まり、春日部地区浦高会の誕生、そして17年間の活動を振り返って、約40分間にまとめて話をさせていただきました。

◇ ◇

◇懇親会

午後6時からは懇親会。昨年度をもって退任された田村・前副会長の乾杯ご発声で始まり、同窓会事務局の篠田次長から「浦高同窓会からのお知らせ」などをご披露いただき、会員の皆様からも近況報告をいただくなど、終始賑やかに懇親会は進みました。



懇親会前の集合写真

今回、58回卒の本田裕士(ひろと)君が会員となり、また同窓会の裾野が広がりました。感謝です。